勉強の本質　～成績向上の方程式～

まずは前回の振り返り「成績向上の方程式」は、以下になります。

量 × 質 ＝ 効果量

今回は**質の向上について伝えていきます。**
3つの「ない」を実施

①ノートを“取る”にこだわらない

前回“量”の中でも話しましたが、時間だけでなく質の低下を招いています。理由は、問題を解く時間が極端に短いのに、**勉強した気**になってしまうことです。これを引き起こさない為にも、以下のことを意識してみてください。

□町営塾ではノートまとめをしない！(学校ではノートをまとめる)
□ノートを取りたいと不安になったら、蛍光ペンを引くだけにする！
□説明を聞くことに集中してみる
□1回聞いて分からなければ先生に質問してみる
□きれいにまとめた先に何があるのか改めて考えてみる

※学校では、先生に見せる・友達に見せるなど理由があるかもしれないが塾では全く意味がない…ノートは自分の為に使う！
※学校と塾の棲み分けをしっかり行う。

②自己流を盲信しない

守破離という言葉ご存じですか？(説明は読み飛ばしOK)
大人になっても重要な話になるため是非確認を！

「守」：師の教えを忠実に学び、その後土台となる“基礎・基本”を固める
「破」：鍛錬と経験を重ね、土台を守りつつ応用・改善をし、“自己流”を加える
「離」：それまでの過程に一切とらわれず、“思うがままの境地”に達する

多分皆さんは「守破離」でいう「守」よりも前に位置していることがほとんどです。
学ぶことの型を作るためには、

□素直に先生から教えてもらう
□学力が上がっている友達から勉強方法を聞いてみる
□学校の先生の勉強方法を真似してみる

これができれば、少しずつ学びの基礎が固まってきます！より学びが深くなります。

③質に捉われない

最後に元も子もないことを言いますが、大前提“量”をこなしていなければ、質はよくなりません。
勉強において「特別な勉強方法」や、「英語が飛躍的に伸びる勉強方法！」「これだけやれば成績30点UP」は意味なし！分かりやすく解説される文書や、興味を引いてくれるものはありますが、**最後は自分で習慣的にやるしかないです。**

□毎日10分でいいので、問題に取り組む
□難易度の高い問題にチャレンジ(基礎が固まってから！)　　以上！！